

## 1 調査目的

長良川を中心とした河川の環境保全を図るため、流域の人たちと一緒に環境調査を実施することにより、現状の再認識と地域の人たちとの交流をはかり、河川愛護の普及に努める。

2 調査日時 平成20年6月7日(日) 9時00分 ~ 12時00分

3 調査参加者 総員167名(参加者名簿は別紙 1参照)

## 4 調査場所

### (1) 長良川流域本川

白鳥町	長 滝	右岸(道の駅白鳥の裏)
大和町	釜淵橋	左岸
関市	鮎の瀬橋	上流右岸(観光ホテルの前)
岐阜市	鶉飼い大橋	下流右岸(雄総)
瑞穂市	穂積大橋	左岸
海津市	東海大橋	下流(日原渡船場)
長島町	長良導水	取水施設前

### (2) 長良川流域支川

八幡町	吉田川	新橋左岸
美濃市	板取川	長瀬橋上流左岸
羽島市	境川	境川橋の下流の橋(東西橋)

(3) 木曽川 犬山市 犬山橋下左岸

(4) 揖斐川 揖斐川町 岡島橋右岸下流

## 5 調査内容

### (1) 水質調査

パケットにより下記6項目を測定した

pH (水素イオン濃度)	測定範囲	5.0 ~ 9.5
COD (化学的酸素要求量)	測定範囲	0 ~ 8 mg / L
NH <sub>4</sub> -N (アンモニア性窒素)	測定範囲	0.2 ~ 10 mg / L
NO <sub>2</sub> -N (亜硝酸性窒素)	測定範囲	0.005 ~ 0.5 mg / L
NO <sub>3</sub> -N (硝酸性窒素)	測定範囲	0.2 ~ 10 mg / L
PO <sub>4</sub> -P (リン酸性リン)	測定範囲	0.02 ~ 1 mg / L

### (2) 自然度調査

自然度しらべシートにより調査場所の自然度を調べた。(自然度シートは別紙 2参照)

自然度	コメント
A	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう。
B	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

### (3) 川原の汚れ調査

ポイ捨てなどによる汚れ状況を定量的に調べるため、調査場所周辺の清掃・分別作業を行った。

## 6 水質調査結果

各地点の測定結果の平均値を下表及び下図に示す。(各地点の調査記録は別紙4-(1)~(10)参照)

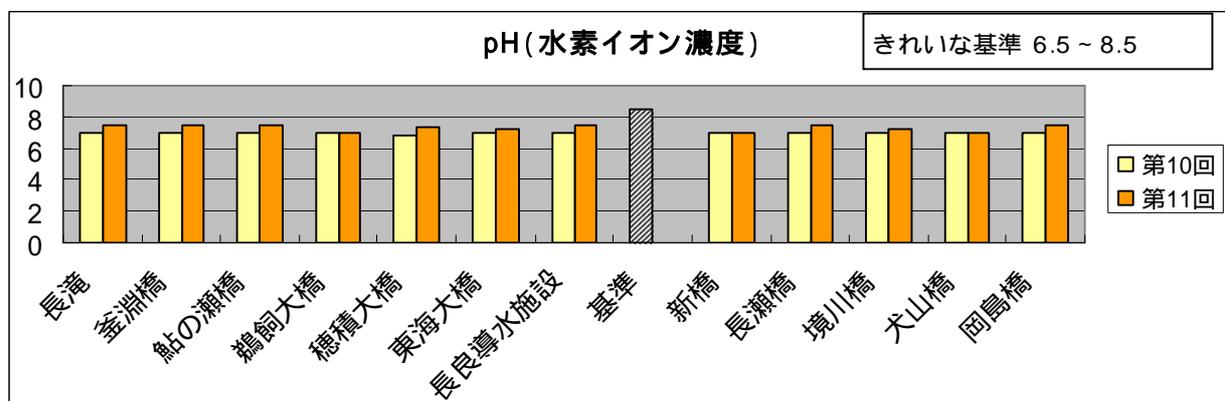
(単位 pH以外 mg/L)

地 点	pH	COD	NH <sub>4</sub> -N	NO <sub>2</sub> -N	NO <sub>3</sub> -N	PO <sub>4</sub> -P
[ 長良川流域本川 ]						
長 滝	7.5	2	0.2	0.005	0.2	0.02
釜淵橋	7.5	2	0.5	0.005	1	0.2
鮎の瀬橋上流	7.5	2.7	0.2	0.005	0.2	0.02
鶉飼い大橋下流	7	2	0.2	0.005	0.23	0.03
穂積大橋	7.3	1	0.2	0.005	0.23	0.02
日原渡船場(東海大橋)	7.2	4	0.3	0.02	0.5	0.05
長良導水取水施設前	7.5	6	0.2	0.015	0.5	0.05
[ 長良川流域支川 ]						
吉田川 新橋	7	0	0.2	0.005	0.2	0.02
板取川 長瀬橋	7.5	2.7	0.2	0.005	0.2	0.02
境川 境川橋下流の橋	7.2	6.7	0.13	0.02	0.83	0.13
[ 木曽川 ] 犬山橋	7	2	0	0	0.2	0
[ 揖斐川 ] 岡島橋	7.5	2	0.2	0.005	0.2	0.02

(以降 単位は省略)

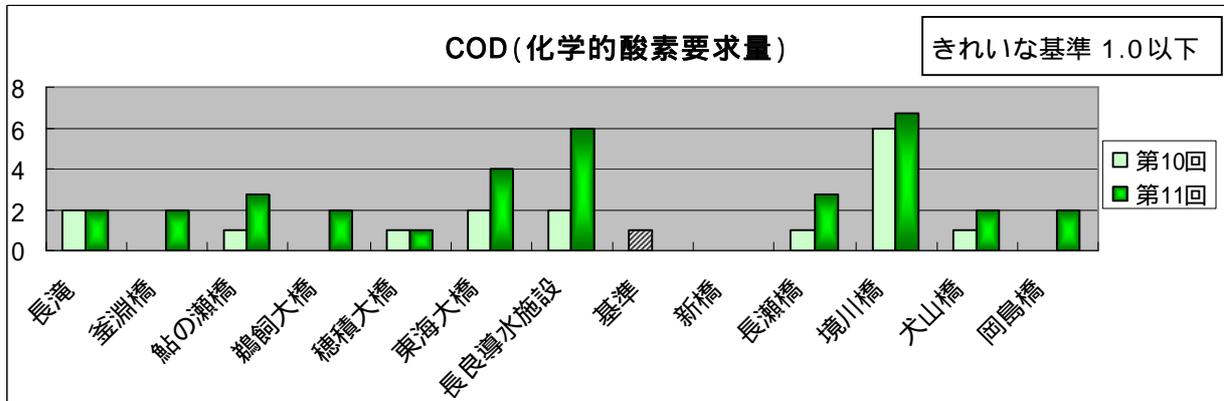
### (1) pH(水素イオン濃度)について

調査地点10地点全て「きれい」の基準以内であった。



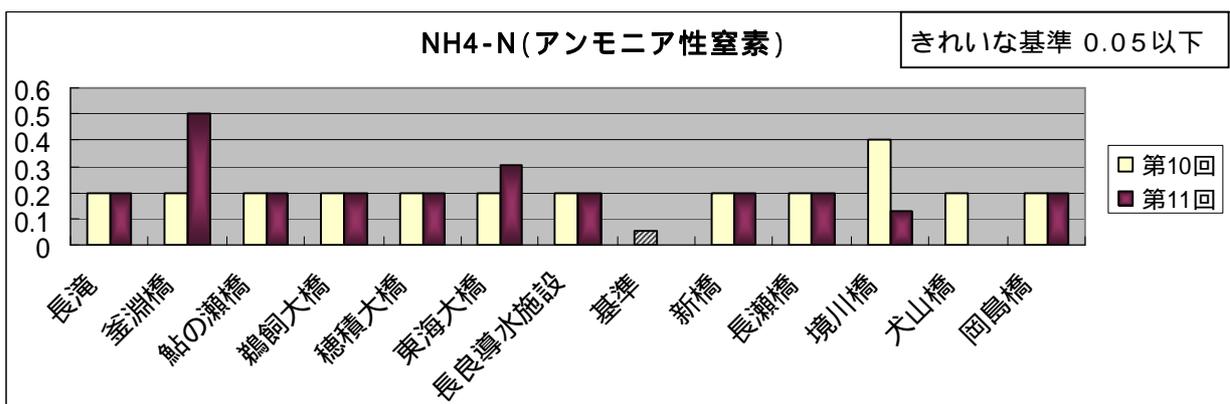
## (2) COD (化学的酸素要求量) について

本川については昨年と比較し穂積大橋のみがきれいな基準(1.0 以下)以内であった。鮎の瀬橋、東海大橋、長良導水取水施設前、長瀬橋、境川 境川橋下流の東西橋を除いて全て2 以下であり (BOD換算では 1.0 以下と思われる) 問題はないが、昨年と比較すると全体的に悪い状態と言える。



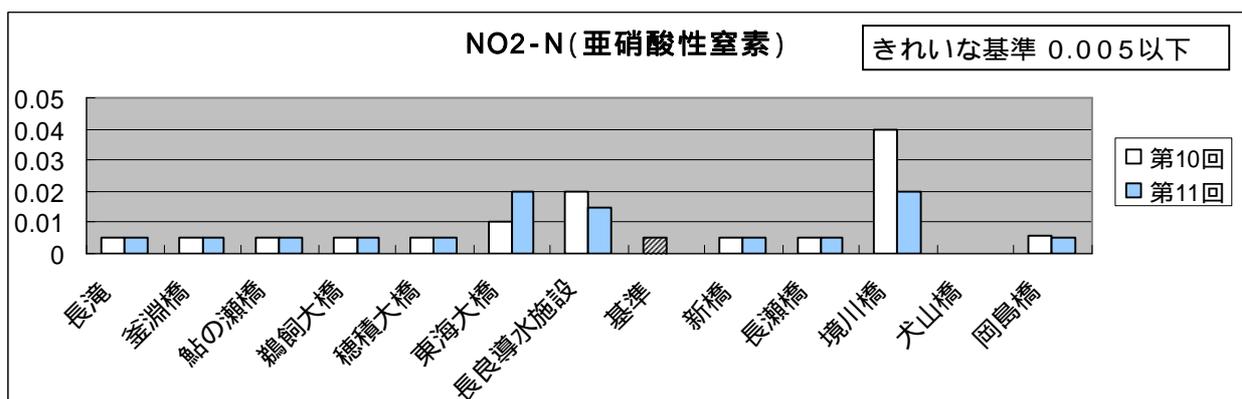
## (3) NH<sub>4</sub>-N (アンモニア性窒素) について

犬山橋を除き、すべて少し汚れている基準(0.05 超過 ~ 0.5)の比較的高い数値であった。この数値は、前日までの雨の影響も考えられる。



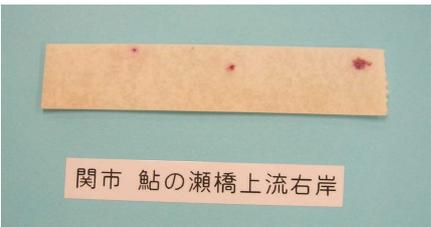
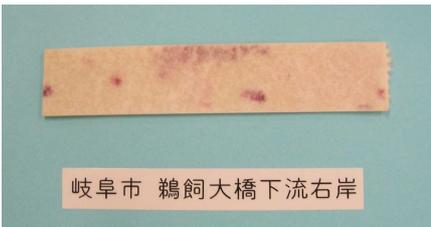
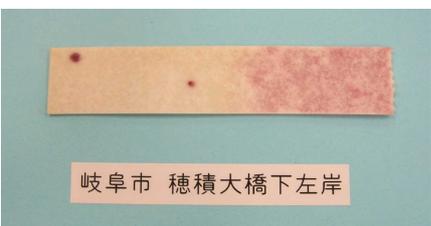
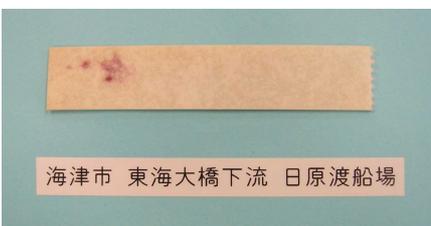
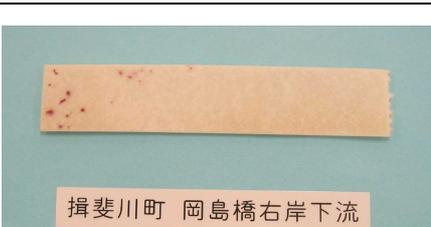
## (4) NO<sub>2</sub>-N (亜硝酸性窒素) について

きれいな基準 (0.005 以下) 以内の地点は昨年同様 9 地点であった。しかし、今年も東海大橋、長良導水取水施設前、境川橋の地点は相変わらず数値が高い。





## 1 2 地点の大腸菌群の様子

<p>右岸 長滝</p>	 <p>白鳥町 白山長滝道の駅</p>	<p>左岸 釜淵橋</p>	 <p>大和町 釜淵橋下左岸</p>
<p>上流右岸 鮎の瀬橋</p>	 <p>関市 鮎の瀬橋上流右岸</p>	<p>下流右岸 鵜飼い大橋</p>	 <p>岐阜市 鵜飼大橋下流右岸</p>
<p>左岸 穂積大橋</p>	 <p>岐阜市 穂積大橋下左岸</p>	<p>下流 東海大橋</p>	 <p>海津市 東海大橋下流 日原渡船場</p>
<p>取水施設前 長良導水</p>	 <p>長島町 長島導水取水施設前</p>	<p>新橋左岸 吉田川</p>	 <p>八幡町 吉田川 新橋下左岸</p>
<p>長瀬橋左岸 板取川</p>	 <p>美濃市 板取川 長瀬橋上流左岸</p>	<p>境川橋下流 境川</p>	 <p>羽島市 境川 境川橋一つ下流の橋</p>
<p>犬山橋下 木曾川</p>	 <p>犬山市 犬山橋下</p>	<p>岡島橋右岸 揖斐川</p>	 <p>揖斐川町 岡島橋右岸下流</p>

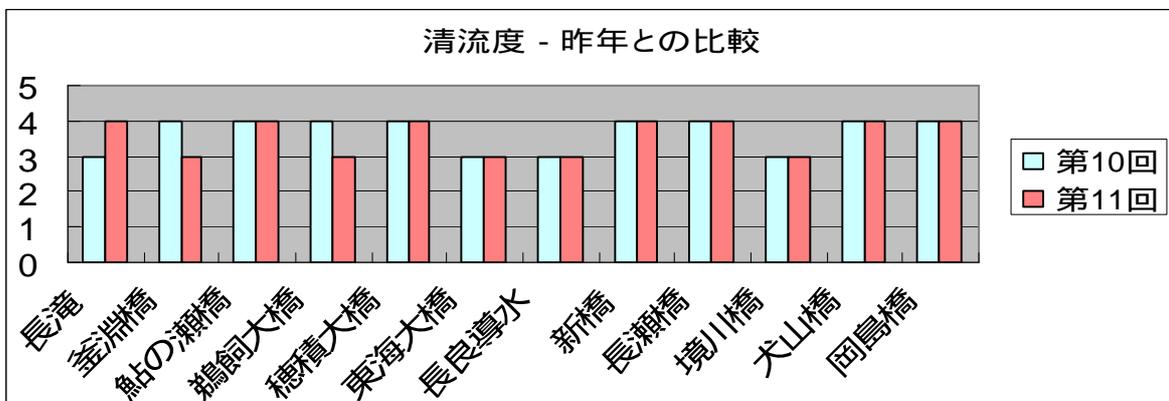
## 8 清流度評価

まず測定項目ごとに、当協会の評価基準（別紙 3「各測定値に対する評価基準」参照）に基づいて3ランク評価（きれい：○、少し汚れている：△、汚れている：×）を行った。

	長滝	釜淵橋	鮎の瀬橋	鶺鴒大橋	穂積大橋	東海大橋	長良導水	新橋	長瀬橋	境川橋	犬山橋 (木曾川)	岡島橋 (揖斐川)
pH												
COD												
NH4-N												
NO2-N												
NO3-N												
PO4-P												
総合	が 多い	が 多い	が 多い	が 同じ	が 多い	が 多い						

前項の3ランク評価したものを、当協会の清流度基準に基づいて、測定地点ごとの清流度（5ランク評価）を求めた結果は下表のとおりであった。但し、昨年度と比較すれば4ランク評価が8地点 7地点、3ランク評価4地点 5地点と変化したが、全体的に見れば大きな変化は見られなかった。

清流度	4	3	4	3	4	3	3	4	4	3	4	4
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---



### 清流度基準（長良川環境レンジャー協会基準）

平成15年9月 一部修正

清流度		清流度基準
5 (大変きれい)		全て「○」
4 (きれい)		「○」が多い
3 (少し汚れている)		「△」が多い
2 (汚れている)		「×」が多い
1 (大変汚れている)		全て「×」

なお、それぞれが同数の場合はその中間の値とする

## 9 自然度調査

参加者一人一人が改めて地域の河川環境に注目し、チェックシート（別紙 2「川の自然度しらべ」参照：川のリーダー養成スクールで配布された資料を一部アレンジしたもの）にしたがって下記の7項目（～）について3～0の点数をつけ、その合計点を持って自然度とした。個々には点数のばらつきがあるので、その地点の自然度は参加者の話し合いまたは平均点で決めた。

### 調査項目と配点

調査項目	配点
川の周りのようす	0～3点
流れのようす	0～3点
土手のようす	0～3点
水際と川底のようす	0～3点
川原のようす	0～3点
川原の鳥のようす	0～3点
水の汚れのようす	0～3点

合計点	評価
21～17点	自然度A
16～12点	自然度B
11～7点	自然度C
6～0点	自然度D

各地点の自然度は次の表のとおりであった。

自然度	コメント	調査地点
A	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えて見ましょう。	鵜飼い大橋、吉田川・新橋、長瀬橋
B	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。	長滝道の駅、釜淵橋、鮎の瀬橋、穂積大橋、東海大橋、境川・境川橋下流
C	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。	岡島橋
D	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。	なし

昨年より自然度の評価が上がった地点は、八幡町 吉田川・新橋 B A、羽島市 境川・境川橋下流 C B の2地点であった。反対に評価が下がった地点は白鳥町 長滝道の駅と関市 鮎の瀬橋の2地点で A B という結果であった。

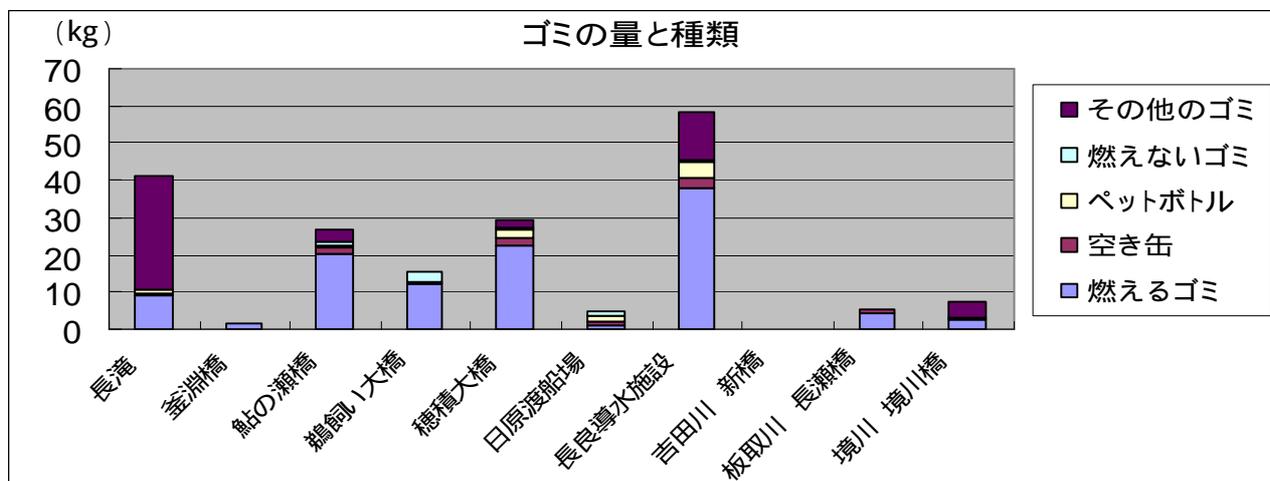
自然度調査は、調査者の直感によるところが多くその都度異なった評価が出るが、総体的には、昨年度と比較して大きな変化は見られなかった。

吉田川・新橋地点では自然度に対する意識や評価が外から訪れる観光客と地域に住んでいる人達では異なる感がある。

## 10 河原の汚れ調査

水質調査に先立って参加者全員で調査地点周辺の清掃活動を行い、回収したゴミは分別して記録後地域の市職員の協力で処分した。

回収したゴミの量は下表のとおりであった。



### 集まったゴミ

調査地点	燃えるゴミ	空き缶	ペットボトル	燃えないゴミ	その他のゴミ	直火跡	
〔本川〕	長滝	3袋/9.0 kg	1袋/0.7 kg	1袋/1.2 kg	-	1袋/30 kg	-
	釜淵橋	1袋/1.6 kg	1袋/0.2 kg	-	-	-	-
	鮎の瀬橋	4袋/20.5 kg	1袋/1.5 kg	1袋/0.5 kg	1袋/1.0 kg	1袋/3.0 kg	3箇所
	鵜飼い大橋	3袋/12.5 kg	1袋/0.5 kg	-	1袋/2.5 kg	-	-
	穂積大橋	10袋/22.5 kg	1袋/2.0 kg	1袋/2.0 kg	1袋/1.0 kg	1袋/2.0 kg	-
	日原渡船場	1袋/1.0 kg	1袋/1.0 kg	3袋/2.0 kg	1袋/1.0 kg	-	-
	長良導水施設	12袋/38.2 kg	1袋/2.5 kg	2袋/4.0 kg	1袋/0.5 kg	(タバコ) 1.3 kg	1箇所
〔支川〕	吉田川 新橋	-	-	-	-	-	-
	板取川 長瀬橋	1袋/4.5 kg	1袋/1.0 kg	-	-	-	1箇所
	境川 境川橋	1袋/2.5 kg	1袋/0.5 kg	-	-	(タバコ) 4.5 kg	-

観光客の多い吉田川新橋周辺は、今年もゴミはなく、観光地として定期的に清掃されているこの地点は、地域の人たちの意識の高さが感じられる。

流域の中でバーベキュー利用者が多い鵜飼大橋下流（雄総）のゴミの量が少ないのは、恒常的に清掃活動が行われているためと、今年も前日に岐阜信用金庫さんが619名の参加にて長良川清掃活動を実施された成果と思われる。

恒常的に清掃活動が行われている場所はゴミも少なく、反対に行われていない場所では、ゴミの多さが目立つとともに、下流域に行くほどゴミの量が多くなる傾向が見られる。

但し、下流域の長良導水取水施設前の地点は、「木曾三川ごみの会」等の団体により恒常的に清掃活動が行われており、年々ゴミの量が減少している。

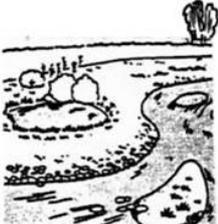
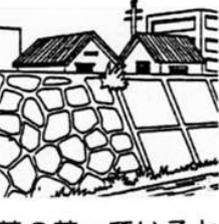
## 参加者名簿

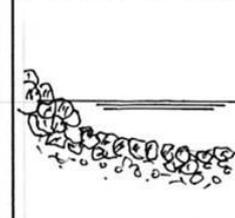
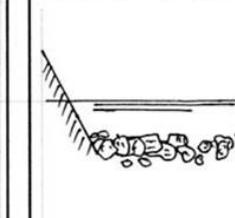
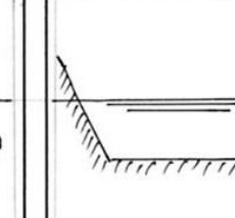
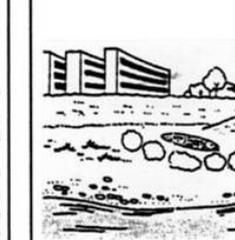
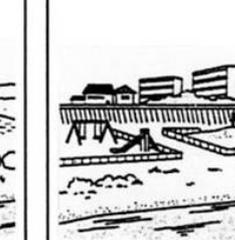
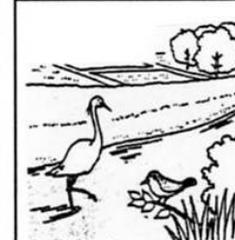
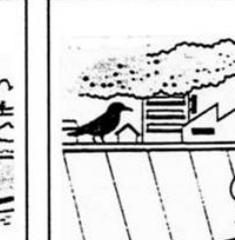
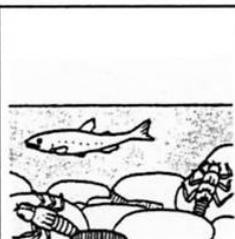
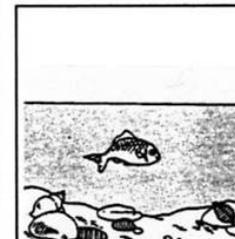
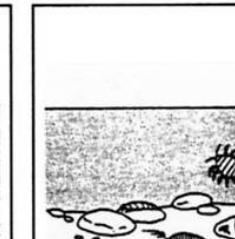
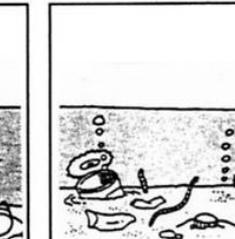
調査場所	参加者氏名	数名
白鳥町・長良川 白鳥道の駅	郡上長良川ロータリークラブ：藤代昇、一仏保雄、中村正彦、小島正則	4
	郡上市白鳥地域振興事務所：環境課 三島貢、瀬木幹太、杉俣貴宏	3
	郡上市立北濃小学校：武藤校長、三島あずさ、三島こずえ、三島佳祐、他父兄2名	6
	長良川環境レンジャー協会：吉田千尋、中島正和、小川健志	3
大和町・長良川 釜淵橋	郡上市役所：高橋宣義、堀田衣子	2
	長良川環境レンジャー協会：栗本智恵子、小野憲次、梶浦敬一	3
八幡町・吉田川 新橋	郡上市役所：環境課 大坪良明、中島隆之	2
	長良川環境レンジャー協会：小栗健一郎、杉山敏、貴田実	3
美濃市・板取川 長瀬橋	岐阜県立森林文化アカデミー：廣瀬森、笠原良介、比楽広太、藤井伊男、宮部マヤリ、浅野さとみ	6
	長良川環境レンジャー協会：垣添吉厚、河本紀子、安藤誌乃香、丸山莉菜	4
関市・長良川 鮎の瀬橋上流(観 光ホテル前)	関中央ロータリークラブ：神谷秀幸、小川糧司、高井良祐、山下圓治郎、川村紳一、小澤重忠、 山田文夫、桜井秀義、大沢功、太田康平、内藤政之、佐藤忍	12
	瀬尻野球スポーツ少年団：堀数明、横地尚、林益生、楠原正康、小川航輝、山田将輝、藤井祥、 横地海人、田口竜也、堀裕斗、堀資弘、川嶋漱真、玉田晶、楠原健太、 津谷直輝、尾関竜弥、山越一平、林泰平、岩田数油木	19
	関市立関商工高校：宮本志帆、天野美香、長尾恵理子、山田ひかる、足立菜織、ガブリエラヤエコ、 中島葵、山本恵里、井口裕美子、奥山美香、鷲谷唯、古田千明、渡辺アンナ、 洞口哲二	14
	岐阜県立森林文化アカデミー：佐藤潔	1
	長良川環境レンジャー協会：友保有起、加藤克行、野田裕磨、横井友樹、平光諒、日比野圭祐、 曾我俊彦、増田正太郎、杉本繁征	9
岐阜市・長良川 鶺鴒飼大橋下流 (雄総)	岐阜長良川ロータリークラブ：渡辺克郎 他4名	5
	岐阜市役所：河川課 山田慶治 自然環境課 吉村和展、日比野淳二、松村憲吾	4
	木曾川上流河川事務所：川嶋浩一 他1名	2
	岐阜市立梅林小学校：松澤裕人、松澤由美子	2
	長良川環境レンジャー協会：名和あけみ、羽田えり香、太田冴恵、角谷乃菜、堀菜津希、笠松俊文 野田依里、舟田奈那、橋本和佳奈、桂川奈津美	10
岐阜市・長良川 穂積大橋	岐阜市役所：自然環境課 篠田健、服部哲夫、西本、伊藤卓也	4
	長良川環境レンジャー協会：藤嶋義正、三輪三千代、佐伯健斗	3
羽島市・境川 境川橋	羽島市役所：田内義孝、柴田眞佐雄	2
	羽島市立小熊小学校：稲葉魁、周防峻、伊藤北斗、安田彩人、浅野将弥、青井綜汰、舛本皆人 道下裕奈、大野有紀、井上琢人	10
	小熊町自治会：大橋佳政、松田政男	2
	小熊町子ども会：青井暢子、浅野三奈	2
	長良川環境レンジャー協会：森瀬修良、安野幸男、坂口かづ江、廣瀬成彦、大島朱理、土岐紗緒里 安田澍	7
海津市・長良川 東海大橋下流 (日原渡船場)	海津市役所：建設課 安達健二、大橋淳史、横山寛見	3
	平和建材：山田	1
	ホットロード：山下、豊田、三輪、松本、宮寺、松岡	6
	長良川環境レンジャー協会：栗本肇、北川清	2
長島町 長良導水 取水施設前	長良川をきれいにする会：横山明往、丹羽多喜雄、福田豊、加藤治	4
	木曾川を守るしじ美の会：佐野春雄、小川瑠璃子	2
	木曾三川ごみの会：伊藤宣毅、丹羽量平	2
	長良川環境レンジャー協会：三輪勝久	1
犬山橋下左岸	長良川環境レンジャー協会：松岡達也	1
岡島橋右岸上流	長良川環境レンジャー協会：高田忠義	1
	総 員	167

川の自然度しらべ

RAC川のリーダー養成講座資料より

日本の川は世界の川に比べると、短くてとても急です。明治時代に日本にやってきたオランダの川の専門家が、ある川を見て「これは川ではない。滝だ。」と言ったそうです。これは日本の川の大きな特徴と言えるでしょう。その一方で日本の川は一本一本がとても個性的です。長い川もあれば短い川もあります。山奥に端を発するものもあれば、台地のなかの湧き水に端を発するものもあります。都会のど真ん中を流れる川もあれば、人っ子一人いないところを流れる川もあります。川にくらす生き物も違えば、その土地の人と川とのつきあい方も違います。みなさんの川の特徴はいかがでしょうか。川の個性を知り、親しみ、大切にしたいものです。

得点	3 点	2 点	1 点	0 点
① 川のまわりのようす ○ 点	 <p>川のまわりは林、草原、ヨシ原かまたは田畑なので人家は少ない。</p>	 <p>田畑と人家がまざっている。</p>	 <p>川のすぐ近くまで人家がきている。</p>	 <p>人家や工場が密集している。</p>
② 流れのようす ○ 点	 <p>川原の中を川が蛇行していて中州や池がある。上・中流の場合は瀬や淵があり、水の流れが分かれる分流がある。</p>	 <p>中州や池は少ないが、川原の中を蛇行して流れている。上・中流の場合は瀬や淵が見られるが分流は見られない。</p>	 <p>砂や石がたまるところや、その上に生えた草むらはあるが、川はほとんどまっすぐに流れている。</p>	 <p>砂や石のたまるどころもなく、排水路のように流れている。</p>
③ 土手のようす ○ 点	 <p>林や竹やぶなど植物が茂っている。</p>	 <p>草が茂っている。</p>	 <p>草の茂っているところもあるが、ほとんどコンクリートや石で護岸をしている。</p>	 <p>コンクリート護岸で全部おおわれている。</p>

得点	3 点	2 点	1 点	0 点
④ 水ぎわと川底のようす ○ 点	 <p>石や砂が自然のままの状態。流れが強いと石や砂が運ばれる。水ぎわは自然の植生におおわれていたり、自然の岩や崖になっている場合もある。</p>	 <p>水ぎわは人の手によって石が積まれていたりしているが、コンクリートなどで固められていない。場合によっては石積みが植物でおおわれ、川底は自然に近い状態。</p>	 <p>水ぎわはコンクリートで固められているが、川底は人の手が加わっていても固められていない。</p>	 <p>水ぎわも川底もコンクリートで固められている。</p>
⑤ 川原の利用のようす ○ 点	 <p>ほとんどが自然の川原で草原や低木林になっているところもある。</p>	 <p>自然の川原が多く、グラウンドなどに利用されているところは 1/3 以下である。</p>	 <p>1/3 以上が公園やゴルフ場になっている。</p>	 <p>2/3 以上が公園やゴルフ場になっている。</p>
⑥ 川原の鳥のようす ○ 点	 <p>四季を通して鳥が多い。カワセミが見られ、チドリやコアジサシが巣を作っている。</p>	 <p>コサギが見られ、セッカやヒバリなどが巣を作っている。</p>	 <p>春夏には鳥の姿は少ないが、冬にはセキレイ類やツグミ、ユリカモメが見られる。</p>	 <p>カラス類、ドバト、スズメが見られるだけ。</p>
⑦ 水の汚れのようす ○ 点	 <p>水は澄んでいてきれい。顔を浸けられそう。</p>	 <p>わりあいきれい。手をつけられそう。</p>	 <p>やや濁っている。足をつけられそう。</p>	 <p>濁っていて、川底の泥は黒っぽい。足をつけるのもいや。</p>

## 各測定値に対する評価基準（長良川環境レンジャー協会評価基準）

平成 15 年 9 月 一部修正

評価区分	きれい( )	少し汚れている( )	汚れている(x)
pH	6.5 ~ 8.5 環境基準と同じとした	5.5 超過 ~ 6.5 未満 8.5 超過 ~ 9.5 以下 「きれい」の上下 1.0 とした	5.5 以下、9.5 超過 酸性雨の定義 5.5 と同じ とした
COD	0 ~ 1.0 ヤマメ、イワナがすむ 河川類型分類 AA 水系の BOD 環境基準 1.0 と同じ とした	1.0 超過 ~ 8.0 両者の中間とした	8.0 超過 パケットテスト低濃度用の 上限 8.0 と同じとした
NH <sub>4</sub> -N	0 ~ 0.05 河川の上流、湧き水	0.05 超過 ~ 0.5 雨水でも 0.1 ~ 0.5 が測定されることもある	0.5 超過 下水は 0.5 以上
NO <sub>2</sub> -N	0 ~ 0.005 パケットメーカーの評価 および文献による	0.005 超過 ~ 0.02 左に同じ	0.02 超過 左に同じ
NO <sub>3</sub> -N	0 ~ 0.5 パケットメーカーの評価 水道水でも 0.4 程度検出さ れる。	0.5 超過 ~ 1 左に同じ	1 超過 左に同じ
PO <sub>4</sub> -P	0 ~ 0.02 パケットメーカーの評価 雨水、河川上流の水は 0.05 以下	0.02 超過 ~ 0.2 パケットメーカーの評価	0.2 超過 左に同じ

# 私たちの川の調査記録

参加者 郡上長良川ロータリークラブ： 藤代昇 一仏保雄 中村正彦 小島正則  
 郡上市役所： 三島貢 瀬木幹太 杉保貴宏  
 郡上市立北濃小学校： 武藤校長 三島あずさ 三島こずえ 三島佳祐 他父兄 2名  
 長良川環境レンジャー協会： 吉田千尋 中島正和 小川健志 総員 16名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；3袋 9kg
- ✓ 空き缶；1袋 0.7kg
- ✓ ペットボトル；1袋 1.2kg
- ✓ 燃えないゴミ；
- ✓ その他のゴミ；1袋 30kg
- ✓ 直火跡；



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？(自然度しらべシートを使用)

川の周りのようす	3点	川原の利用のようす	3点
流れのようす	1点	川原の鳥のようす	2点
土手のようす	1点	水の汚れのようす	3点
水ぎわと川底のようす	3点	合計点	16点

自然度	合計点	コメント
A	21～17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16～12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11～7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6～0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は B クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:00	11:05	11:20	平均	10:00	11:05	11:20
試料水温		18	18	18	18	18	18	18
COD	mg/l	2	2	2	2	6	6	6
pH	-	7.5	7.5	7.5	7.5			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルバック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

北濃小学校校長先生:バックテストを自分で行った事により一般科学の好きな子に育てて欲しい。1週間前に土木工業会による河原清掃活動がなされ比較的きれい。児童: 川へゴミを捨てないで 以前河原の石に油がべっとりと付いていた。水がきれいので安心した。一般家庭はほぼ100%下水化されたがまだ一部事業所に於いて十分浄化されないまま流されています。一日も早く100%の下水化を望みます。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：釜淵橋下左岸 気温：24.5  
 北緯 35度48分14.7秒 東経 136度54分5.3秒  
 記録者：栗本智恵子

## 参加者

郡上市役所： 高橋宣義 堀田衣子

長良川環境レンジャー協会： 栗本智恵子 小野憲次 梶浦敬一

総員 5名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；1袋 1.6 kg
- ✓ 空き缶；1袋 0.2 kg
- ✓ ペットボトル；
- ✓ 燃えないゴミ；
- ✓ その他のゴミ；
- ✓ 直火跡；



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？（自然度しらべシートを使用）

川の周りのようす	3点	川原の利用のようす	3点
流れのようす	1点	川原の鳥のようす	2点
土手のようす	1点	水の汚れのようす	3点
水ぎわと川底のようす	3点	合計点	16点

自然度	合計点	コメント
A	21～17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16～12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11～7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6～0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は B クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:05	10:15	10:30	平均	10:05	10:15	10:30
試料水温		20	20	20	20	20	20	20
COD	mg/l	2	2	2	2	6	4	8
pH	-	7.5	7.5	7.5	7.5			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.5	0.5	0.5	0.5			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	1	1	1	1			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

郡上市環境部の清掃が1週間前にありゴミは少量でした。環境部によると、路上の動物の死骸処理が大変だということでした。毎回参加していますが、今回は特に、市役所の方々の対応がとても良かったと思いました。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：新橋下左岸 気温：26  
 北緯 35度45分0.1秒 東経 136度57分24.7秒  
 記録者：小栗健一郎

## 参加者

郡上市役所：大坪良明 中島隆之

長良川環境レンジャー協会：小栗健一郎 杉山敏 貴田実

総員 5名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；
- ✓ 空き缶；
- ✓ ペットボトル；
- ✓ 燃えないゴミ；
- ✓ その他のゴミ；
- ✓ 直火跡；

ゴミなし

## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？（自然度しらべシートを使用）

川の周りのようす	1点	川原の利用のようす	3点
流れのようす	3点	川原の鳥のようす	3点
土手のようす	3点	水の汚れのようす	3点
水ぎわと川底のようす	3点	合計点	19点

自然度	合計点	コメント
A	21～17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16～12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11～7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6～0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

私たちの川の自然度は **A クラス**でした

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:00	10:10	10:15	平均	10:00	10:10	10:15
試料水温		20	20	20	20	20	20	20
COD	mg/l				0	6	6	4
pH	-	7	7	7.5	7			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルバック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

水質に異常は無かったので、これ以上自然が失われないように気をつけたいと思います。
きれいな川でした。この自然を後世に残したいものです。
水質の大変きれいなことを実感しました。このまま保たれると良いと思います。
街の中の川でありながら、非常に水もきれいで川にも自然が残っており、水路にも魚が泳いでいました。
一週間前に、郡上市(1000名)八幡(300名)にて清掃活動が行われました。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：長瀬橋(旧)上流左岸 気温：28  
 北緯 35度33分58.7秒 東経 136度54分19.2秒  
 記録者：河本紀子

## 参加者

森林文化アカデミー： 広瀬森 笠原良介 比楽広太 藤井伊男 宮部マヤリ 浅野さとみ  
 長良川環境レンジャー協会：河本紀子 垣添吉厚 安藤誌乃香 丸山莉菜 総員10名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；1袋 4.5kg
- ✓ 空き缶；1袋 1.0kg
- ✓ ペットボトル；
- ✓ 燃えないゴミ；
- ✓ その他のゴミ；
- ✓ 直火跡；2箇所



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？(自然度しらべシートを使用)

川の周りのようす	2点	川原の利用のようす	3点
流れのようす	2点	川原の鳥のようす	2点
土手のようす	3点	水の汚れのようす	3点
水ぎわと川底のようす	3点	合計点	18点

自然度	合計点	コメント
A	21~17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16~12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11~7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6~0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

私たちの川の自然度は **A クラス** でした

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:00	10:10	10:20	平均	10:00	10:10	10:20
試料水温		18	18	18	18	18	18	18
COD	mg/l	2	2	4	2.7	2	4	6
pH	-	7.5	7.5	7.5	7.5			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

水は大変きれいでしたが、ゴミが少しあるのが残念でした。ゴミを拾わなくてもいい川になって欲しいと思いました。初めて水質調査をしました。川は、私の地元(名古屋)よりすごく自然でとってもきれいだと感じました。参加してよかったです。

水がきれいに澄み、魚がたくさんいてきれいな川ですが、バーベキュー後のゴミが少し目立ちました。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：鮎ノ瀬橋上流(観光ホテル前) 気温：28  
 北緯 35度30分19.5秒 東経 136度53分46.8秒  
 記録者：加藤克行

参加者 関中央ロータリークラブ：神谷秀幸 小川糧司 高井良祐 山下圓治郎 川村紳一 小澤重忠 山田文夫 桜井秀義 大沢功 飯田康平 内藤政之 佐藤忍
瀬尻野球スポーツ少年団：堀数明 横地尚 林益生 楠原正康 小川航輝 山田将輝 藤井祥 横地海人 田口竜也 堀裕斗 堀資弘 川嶋漱真 玉田晶 楠原健太 津谷直輝 尾関竜弥 山越一平 林泰平 岩田数油木
関市立関商工高校：宮本志帆 天野美香 長尾恵理子 山田ひかる 安達菜織 ガブリエラヤエコ 中島葵 山本恵里 井口裕美子 沖山美香 鷺谷唯 古田千明 渡辺アンナ 洞口哲二
森林文化アカデミー： 1名
長良川環境レンジャー協会： 9名
総員55名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；4袋 20.5kg
- ✓ 空き缶；1袋 1.5kg
- ✓ ペットボトル；1袋 0.5kg
- ✓ 燃えないゴミ；1袋 1.0kg
- ✓ その他のゴミ；袋 3.0kg
- ✓ 直火跡；3箇所



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？(自然度しらべシートを使用)

川の周りのようす	1点	川原の利用のようす	3点
流れのようす	3点	川原の鳥のようす	2点
土手のようす	2点	水の汚れのようす	2点
水ぎわと川底のようす	3点	合計点	16点

自然度	合計点	コメント
A	21～17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16～12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11～7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6～0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は B クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:40	10:44	10:50	平均	10:40	10:44	10:50
試料水温		19	19	19	19	19	19	19
COD	mg/l	4	2	2	2.7	4	6	4
pH	-	7.5	7.5	7.5	7.5			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

# 私たちの川の調査記録

調査日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：鶺鴒い大橋下流右岸(雄総) 気温：28  
 北緯 35度26分19.9秒 東経 136度47分10.9秒  
 記録者：名和あけみ

参加者 岐阜長良川ロータリークラブ：渡辺克郎他4名  
 木曽川上流河川事務所調査課：川嶋浩一他1名 岐阜市立梅林小学校：松澤裕人 松澤由美子  
 岐阜市河川課：山田慶治 自然環境課：日比野淳二 吉村和展 松村憲吾  
 長良川環境レンジャー協会：名和あけみ 羽田えり香 太田冴恵 角谷乃菜 堀菜津希 笠松俊文  
 野田依里 舟田奈那 橋本和佳奈 桂川奈津美 総員 23名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ； 3袋 12.5kg
- ✓ 空き缶； 1袋 0.5kg
- ✓ ペットボトル；
- ✓ 燃えないゴミ； 1袋 2.5kg
- ✓ その他のゴミ；
- ✓ 直火跡；



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？(自然度しらべシートを使用)

川の周りのようす	2点	川原の利用のようす	3点
流れのようす	2点	川原の鳥のようす	2点
土手のようす	3点	水の汚れのようす	3点
水ぎわと川底のようす	3点	合計点	18点

自然度	合計点	コメント
A	21~17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16~12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11~7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6~0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は A クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:10	10:10	10:15	平均	10:10	10:10	10:15
試料水温		23	23	23	23	23	23	23
COD	mg/l	2	2	2	2	6	6	6
pH	-	7	7	7	7			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.3	0.23			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.05	0.02	0.02	0.03			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

思ったよりも自然がきれいでした。天気も良く、川もきれいで気持ちよく感じました。

川を利用する人が一人一人気を付ければ、ゴミも無くきれいな河原を保てると思います。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：穂積大橋下左岸 気温：22  
 北緯 35度23分28.2秒 東経 136度42分18.5秒  
 記録者：藤嶋義正

## 参加者

岐阜市自然環境課：篠田健 西本明弘 服部哲夫 伊藤卓也 4名

長良川環境レンジャー協会：藤嶋義正 三輪三千代 佐伯健斗 3名 総員 7名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；10袋 22.5kg
- ✓ 空き缶 1袋 2kg
- ✓ ペットボトル；1袋 2kg
- ✓ 燃えないゴミ；(ビン、鉄板等) 1袋 1kg
- ✓ その他のゴミ；1袋 2kg
- ✓ 直火跡；



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？(自然度しらべシートを使用)

川の周りのようす	2点	川原の利用のようす	2点
流れのようす	2点	川原の鳥のようす	2点
土手のようす	2点	水の汚れのようす	2点
水ぎわと川底のようす	2点	合計点	14点

自然度	合計点	コメント
A	21~17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16~12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11~7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6~0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は B クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:00	10:10	10:20	平均	10:00	10:10	10:20
試料水温		20	20	20	20	20	20	20
COD	mg/l	1	1	1	1	6	4	2
pH	-	7.5	7.5	7.0	7.3			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.3	0.23			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

漁師さん達が舟でカニ網を置いたりして魚を採っていました。橋の下にツバメが巣を作っていました。

コアジサシが飛び廻っていました、昨年に比べ河原の砂利が削られコアジサシの栄養が心配です。

去年は捨てられたゴミが多くありましたが、今年は流れ着いたゴミが多目立ちました。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：境川橋一つ下流の橋(東西橋) 気温：28  
 北緯 35度21分13.4秒 東経 136度41分35.8秒  
 記録者：森瀬修良

参加者 羽島市役所：田内義孝 柴田眞佐雄 小熊町自治会：大橋佳政 松田政男  
 小熊小学校：稲葉魁 周防峻 伊藤北斗 安田彩人 浅野将弥 青井綜汰 舛本皆人 道下裕奈  
 大野有紀 井上 琢人 子供会保護者：青井暢子 浅野三奈  
 長良川環境レンジャー協会：森瀬修良 安野幸男 坂口かづ江 廣瀬成彦 大島朱理 土岐紗緒里  
 安田澗 総員23名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；1袋 2.5kg
- ✓ 空き缶；1袋 0.5kg
- ✓ ペットボトル；
- ✓ 燃えないゴミ；
- ✓ その他のゴミ；(タイヤ)1個 4.5kg
- ✓ 直火跡；



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？(自然度しらべシートを使用)

川の周りのようす	2点	川原の利用のようす	1点
流れのようす	1.7点	川原の鳥のようす	1点
土手のようす	2.6点	水の汚れのようす	2点
水ぎわと川底のようす	2点	合計点	12.3点

自然度	合計点	コメント
A	21~17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16~12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11~7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6~0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は B クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:10	10:16	10:25	平均	10:10	10:16	10:25
試料水温		22	22	22	22	22	22	22
COD	mg/l	6	6	8	6.7	8	10	8
pH	-	7	7	7.5	7.2			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.1	0.1	0.2	0.13			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.5	1	1	0.83			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.1	0.1	0.2	0.13			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

田植え時で、田より汚れ水が入り何時もより濁っていました(地元自治会談)。  
 子どもが大勢のため、6項目調査は子ども達の意識を持続させるのに大変でした。  
 今回は、自治会や子ども達の参加があり交流を図ることが出来ました。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成21年6月7日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：日原渡船場 気温：28  
 北緯 35度12分14.2秒 東経 136度40分24.3秒  
 記録者：北川清

## 参加者

海津市役所：建設課 安達健二 大橋淳史 横山寛見 3名 平和建材：山田 1名  
 ホットロード：山下 豊田 三輪 松本 宮寺 松岡 6名  
 長良川環境レンジャー協会：栗本肇 北川清 2名 総員 12名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；1袋 1kg
- ✓ 空き缶；1袋 1kg
- ✓ ペットボトル；3袋 2kg
- ✓ 燃えないゴミ；1袋 1kg
- ✓ その他のゴミ；
- ✓ 直火跡；



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？（自然度しらベシートを使用）

川の周りのようす	3点	川原の利用のようす	2点
流れのようす	3点	川原の鳥のようす	2点
土手のようす	3点	水の汚れのようす	1点
水ぎわと川底のようす	2点	合計点	16点

自然度	合計点	コメント
A	21～17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16～12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11～7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6～0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は B クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

## <参 考>

時 間	単 位	10:35	10:37	10:42	平 均	10:35	10:37	10:42
試料水温		26	26	26	26	26	26	26
COD	mg/l	4	4	4	4	8	8	8
pH	-	7.5	7	7	7.2			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.5	0.3			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.5	0.5	0.5	0.5			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.05	0.05	0.05	0.05			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルバック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

参加者の住んでいるところの違いで、川の様子を感じ方が異なる事に興味を持ちました。

水上バイクで遊んでいる人達も、ゴミ拾いや水質調査に気持ちよく参加してもらえました。

# 私たちの川の調査記録

調査月日：平成20年6月8日(日) 天気：晴れ  
 調査場所：長良導水取水施設前 気温：26  
 北緯 35度5分37秒 東経 136度41分21.4秒  
 記録者：三輪勝久

参加者	長良川をきれいにする会： 横山明往 丹羽多喜雄 福田豊 加藤治 4名	
	木曽川を守るしじ美会： 佐野春雄 小川瑠璃子 2名	
	木曽三川ごみの会： 伊藤宣毅 丹羽量平 2名	
	長良川環境レンジャー協会： 三輪勝久 1名	総員 9名

## 調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ；12袋 38.2kg
- ✓ 空き缶；1袋 2.5kg
- ✓ ペットボトル；2袋 4.0kg
- ✓ 燃えないゴミ；1袋 0.5kg
- ✓ その他のゴミ；車のタイヤ2本、自転車フレーム1台、
- ✓ バーベキューコンロ1台直火跡；



## 私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？（自然度しらべシートを使用）

川の周りのようす	点	川原の利用のようす	点
流れのようす	点	川原の鳥のようす	点
土手のようす	点	水の汚れのようす	点
水ぎわと川底のようす	点	合計点	点

自然度	合計点	コメント
A	21～17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16～12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11～7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6～0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は クラスでした**

## 水質も調べてみよう。

### <参 考>

時 間	単 位	10:05	10:25	10:45	平 均	(参考)	(参考)	参 考
試料水温		23	23	23	23	23	23	23
COD	mg/l	6	6	6	6	6	4	6
pH	-	7.5	7.5	7.5	7.5			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.015	0.015	0.015	0.015			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.5	0.5	0.5	0.5			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.05	0.05	0.05	0.05			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルバック)使用結果の数値

## 感じたことを自由に書いてください。

ごみ集めは、長良取水施設前～船舶係留施設の範囲の河川敷で行いました。
船舶係留施設周辺のゴミや堤防道路からのポイ捨てされたゴミが多かったように思われました。
木曽三川ごみの会初参加のため、自然度調査を行ってもらう予定でしたが、時間的に無理であったため資料を手渡しました。

# 私たちの川の調査記録

調査月日 平成21年6月 7日(日) 天気:晴れ  
 調査場所 犬山橋下 気温:15.5  
 記録者 松岡 達也

参加者 長良川環境レンジャー協会： 松岡達也 1名	総員 1名
------------------------------	-------

調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ； 袋 kg
- ✓ 空き缶； 袋 kg
- ✓ ペットボトル； 袋 kg
- ✓ 燃えないゴミ； 袋 kg
- ✓ その他のゴミ； 袋 kg
- ✓ 直火跡； 箇所

私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？（自然度しらべシートを使用）

川の周りのようす	点	川原の利用のようす	点
流れのようす	点	川原の鳥のようす	点
土手のようす	点	水の汚れのようす	点
水ぎわと川底のようす	点	合計点	点
自然度	合計点	コメント	
A	21～17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう	
B	16～12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。	
C	11～7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。	
D	6～0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。	

私たちの川の自然度は **クラス** でした

水質も調べてみよう。

時間	単位	7:00	7:10	7:30	平均	参考	参考	参考
試料水温		16	16	16	16	16	16	16
COD	mg/l	2	2	2	2	4	4	6
pH	-	7	7	7	7			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0	0	0	0			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0	0	0	0			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2	0.2	0.2	0.2			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0	0	0	0			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

感じたことを自由に書いてください。

今回新しい方法のCODでは今までの機材(パックテスト試薬)より高めに出るのではないかと思います。
同じサンプルによる検証をする必要があると思います。

# 私たちの川の調査記録

調査月日 平成21年6月 7日(日) 天気:晴れ  
 調査場所 岡島橋右岸下流 気温:24  
 記録者 高田 忠義

参加者 長良川環境レンジャー協会 高田忠義	総員 1 名
--------------------------	--------

調査場所周辺の川原にはどんなゴミが何キログラムありましたか？

- ✓ 燃えるゴミ; 袋 kg
- ✓ 空き缶; 袋 kg
- ✓ ペットボトル; 袋 kg
- ✓ 燃えないゴミ; 袋 kg
- ✓ その他のゴミ; 袋 kg
- ✓ 直火跡; 箇所

私たちの川にはどのくらい自然が残されていますか？(自然度しらべシートを使用)

川の周りのようす	2点	川原の利用のようす	2点
流れのようす	1点	川原の鳥のようす	1点
土手のようす	1点	水の汚れのようす	2点
水ぎわと川底のようす	1点	合計点	10点

自然度	合計点	コメント
A	21~17点	すばらしい川です。自然をうまく生かした利用を考えてみましょう
B	16~12点	まだ自然が残っています。これ以上自然が失われないように気をつけましょう。
C	11~7点	かなり自然が壊されています。自然の回復の方法を考えていきましょう。
D	6~0点	絶望的です。きれいな水を取り戻す努力から始めましょう。

**私たちの川の自然度は C クラスでした**

水質も調べてみよう。

時間	単位	10:05	10:25	10:50	平均	参考	参考	参考
試料水温		19	19	19	19	19	19	19
COD	mg/l	2	2	2	2	4	2	4
pH	-	7.5			7.5			
NH <sub>4</sub> -N	mg/l	0.2			0.2			
NO <sub>2</sub> -N	mg/l	0.005			0.005			
NO <sub>3</sub> -N	mg/l	0.2			0.2			
PO <sub>4</sub> -P	mg/l	0.02			0.02			

身近な水環境の全国一斉調査参加により、送られてきた測定器材(柴田科学のシンプルパック)使用結果の数値

感じたことを自由に書いてください。


# スナップギャラリー

お疲れさまでした！あの顔・・・この顔・・・

## 水質調査



羽島市小熊町 境川橋下流東西橋にて



海津市日原 日原渡船場にて



関市池尻 鮎の瀬橋上流右岸にて



桑名市長島町 長良導水取水施設前



美濃市長瀬 長瀬橋上流左岸にて



郡上市白鳥町 長滝右岸にて

# 川の汚れ調査



桑名市長島町 長良導水取水施設前にて



海津市日原 日原渡船場にて



羽島市小熊町 境川橋の下流東西橋にて



郡上市白鳥町 長滝右岸にて



関市池尻 鮎の瀬橋上流右岸にて



岐阜市雄総桜町 鵜飼大橋下流にて

★★★調査地点各地から★★★



郡上市白鳥町 長滝



郡上市大和町 釜淵



美濃市長瀬 長瀬橋



岐阜市下奈良 穂積大橋



海津市日原 日原渡船場



桑名市長島町 長良導水取水施設前



関市池尻 鮎の瀬橋



岐阜市雄総 鵜飼い大橋



羽島市小熊町 東西橋